

新年度挨拶

日頃より障害者就業・生活支援センター事業にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、令和6年4月から障害者法定雇用率が2.3%から2.5%に引き上げとなったこと、障害者への合理的配慮についても民間企業が義務化となり、企業にとっては負担となる新年度のスタートとなりました。

しかしながら、障がいのある方にとって働く機会が増える事、配慮してくれる優しい社会になることに希望を持っているところです。

また、中高年齢障害者の継続雇用に関する相談窓口も令和6年4月から当センターに設置されております。詳しい内容は記事に掲載しておりますので、是非ご一読いただければ幸いです。

令和6年度も変わらぬご支援、ご協力をお願いしまして、新年度の挨拶とさせていただきます。

障がい者就業・生活支援センターしもきた
所 長 中村 英樹



中高年齢等障害者相談窓口について

- 対象者 ①35歳以上の方で現在働いている障がいをお持ちの方
②中高年齢障害者の継続雇用に関するお悩みを抱えている企業

支援内容

加齢による特有の課題があるとき

- ①職場への適応が困難になった。
- ②体力が衰えた。
- ③認知機能が低下した。

等の課題による相談ができる窓口となっています。

相談を受け付けた際は

- ①事業所に訪問させていただきます。
- ②当事者や、企業のお話を再確認させていただきます。
- ②必要に応じ関係機関と連携し、継続雇用に向け支援を行います。
- ④困難事例等に関しては、専門の方から助言をいただくこともあります。



しもきた活動紹介

3月9日(土)むつグランドホテルにて 就労支援セミナーを開催しました。

参加者は行政、教育、医療、福祉、一般の参加者も含め58名と多くの方に参加していただきました。

「わたしのすすむみち」をテーマにスクールソーシャルワーカー(SSW)の四戸様、三浦様を講師にお招きし、小学生から高校生までの生徒や、ご家族が抱える課題や悩みに寄り添い、必要な支援へ繋ぐことの大切さや関わりについて講演していただきました。



参加者からの声

「SSW、とても大切な役割だと思いました」「支援が必要な子供たちが多くいることに驚きました」「指導と支援は別と言う言葉に改めて気づかされました」等、たくさんの感想をいただきました。

お忙しい中、参加してくださりありがとうございました。

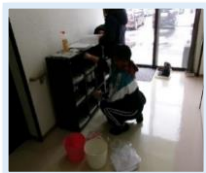
3月職場実習

3月は2名の方が介護施設で実習を行いました。

参加者は福祉サービス利用中の方で、就職を目指し就労訓練をしています。スキルアップのためや、実際に体験することで就労に対する意識の確認をしています。

実習中は

- ・報連相が身についているか
 - ・予定している期間内、休まず参加できたか
 - ・指示を受け作業できていたか
- など確認しています。



就職おめでとうございます。



4月には11名の方が新しいスタートを切りました。

内訳は男性6名、女性5名となっています。

職種はサービス業、清掃、配送業、事務補助、運送業、事務員、軽作業等、様々な業種です。

就職してから1か月が立ちますが皆さん頑張って取り組んでいます。



4月職場実習

4月は1名の方が食肉加工会社にて、職場実習を行いました。ご本人の障害特性にご理解、配慮をしていただきながら働きやすい環境の中で、実習を行うことが出来ました。ご本人も「自分の力を十分に発揮できる機会となり、充実した実習だった」と感想も聞かれました。



6月の行事

在職者交流会

- ・健康で働き続けるための支援として、調理実習を予定しています。

事業連絡会議

- ・事業実績報告
- ・意見交換会

令和6年度 しもきた事業実績(4月末現在)

登録者	199 名
在職者	118 名
今年度就職者	11 名
相談支援件数	202 件